

おかげさまで

# 『 敷島自治区 困りごとアンケート 』の 調査結果が出ました！

調査期間： 2020年12月～2021年1月  
調査対象： 敷島自治区内の中学生以上の方全員  
回収率： 80.5% (746/927名)

問5. 日頃感じている「困っていること」「誰かにお手伝いしてほしいこと」「お手伝いできること」についてお聞きかせください。あてはまる〇を●または◇にしてください。

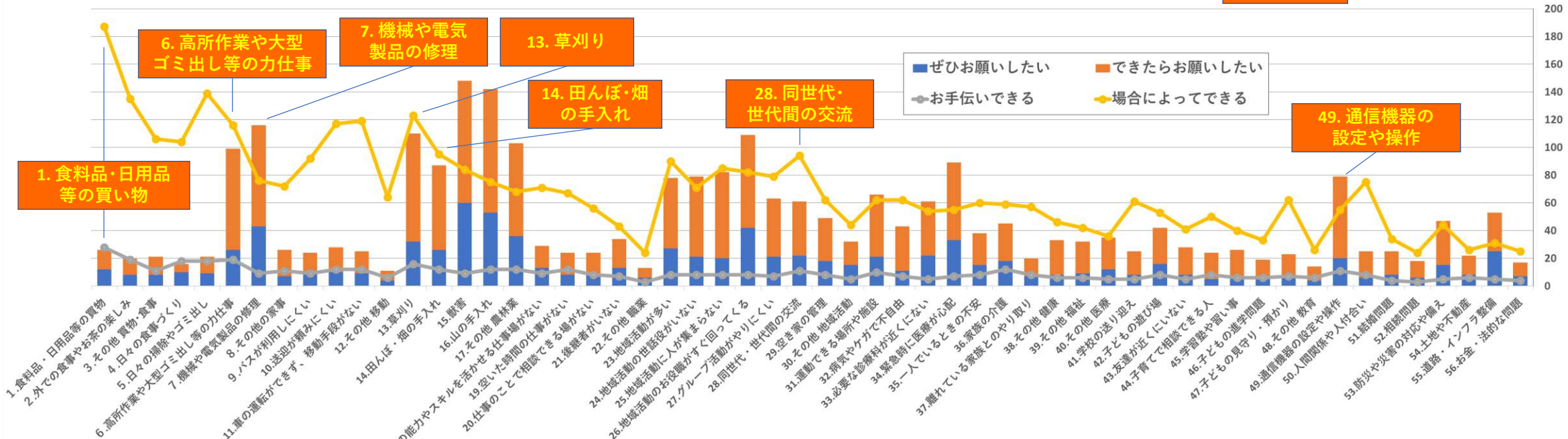
段階〇付け 困りごと項目	困っている			誰かにお手伝いしてほしい			お手伝いできる		
	非常に困っている	少し困っている	今は困っていない	ぜひお願いしたい	できたらお願いしたい	今は不要	お手伝いできる	場合によってはできる	今は難しい
買物・食事									
1. 食料品・日用品等の買物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 外での食事やお茶の楽しみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3. その他 買物・食事について	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家事									
4. 日々の食事づくり	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 日々の掃除やゴミ出し	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6. 高所作業や大型ゴミ出し等の力仕事	0	0	0	0	0	0	0	0	0

★★★★★★ 主な特徴 は、次の 2 つ ★★★★★★

## 1 「お手伝いできる」「場合によってできる」の回答が多くありました！！

さすが敷島♪

→ 自治区内の支え合いで、地域の困りごとが「ある程度」解決できそうです。特に ○○○○ のあたり。



## 2 「世代・性別」で「お願いしたい」ことが異なっています！

お願いしたいこと	1位	2位	3位
13～39才 (18%)	42. 子どもの遊び場	31. 運動できる場所や施設	34. 緊急時に医療が心配
40～69才 (47%)	16. 山の手入れ	15. 獣害	26. 地域活動のお役職がすぐ回ってくる
70才以上 (35%)	7. 機械や電気製品の修理	15. 獣害	6. 高所作業や大型ゴミ出し等の力仕事
男性 (48%)	26. 地域活動のお役職がすぐ回ってくる	16. 山の手入れ	15. 獣害
女性 (52%)	16. 山の手入れ	15. 獣害	13. 草刈り

2021年(令和3年) 9月11日(土)

発行  
敷島自治区 支え合い社会創造  
プロジェクト (協力:MYパワー)

# ① お年寄りの命と くらしを守る チーム



**結果：**「機械や電気製品の修理」「緊急時に医療が心配」「高所作業や大型ゴミ出し等の力仕事」「田んぼ・畑の手入れ」などに困っている高齢者が多くいました。

**背景：**誰もがいずれ高齢者になります。ずっと幸せに暮らせる敷島に！

**協議：**まずはお年寄りのみなさんと間を縮めることから。「これ困っと思ってねえ」と言ってもらえる関係をどのように作っていくのか辺りから検討。その後、お願いしたい人と手伝える人をつなげる方法、料金設定、シルバーさんなど地域で既に行っている人達とどう共存していくかなどを検討します。

**取りまとめ役：**松井 美佐枝（加塩町）



# ② 草刈りお手伝い チーム

**結果：**どの世代も「草刈り」に困っていました。

**背景：**美しい田園風景を守り続けていける地域こそが未来ある地域！

**協議：**お願いしたい人と手伝える人をつなげる方法、料金設定、シルバーさんなど地域で既に行っている人達とどう共存していくかなどを検討。

**取りまとめ役：**鈴木 啓佑（押井町）



アンケート結果を受けて...

『**ちょっと助けて♡と気軽に言い合える敷島**』を合言葉に、  
まずは**4つのチーム**で取り組みます！

# ③ みんなのたまり場づくり チーム

**結果：**「子どもの遊び場」「運動できる場所や施設」「同世代・世代間の交流」、コインランドリーを求める若い世代が多くいました。

**背景：**美味しい珈琲がいただけ、老若男女を問わず地域のみなさんが気軽に立ち寄れる拠点。そこに支え合いの事務局も置くことができれば、地域の困りごとの解決がより一層進んでいくに違いありません！「すぎん工房」のある旧杉本保育所が利用できそうです。

**協議：**経営コンセプト、実施体制、営業日・時間、資金調達方法など。

**取りまとめ役：**成本 由紀子（榊野町）



# ④ 町内会への普及 チーム

**背景：**敷島支え合いプロジェクトの取り組みについて、説明会を町内会単位で企画し、みなさんの生の声を伺い、ご理解とご協力をいただくことが必要不可欠と考えています。また、この取り組みを推し進めていくのに必要な財源の確保について、MYパワーへの電力切替によって財源が生み出されていく仕組みの説明も同時に行っていきます。

**協議：**町内会での説明方法などの計画、先進地からの学習、電力切替のご相談や疑問点・不明点の洗い出しなど。

**取りまとめ役：**松井 幸子（明賀町）



本取り組みについてご意見ご質問などございましたら、プロジェクトリーダーの板倉小夜子（杉本町）または各チームの取りまとめ役（上記）まで**お声がけください♪**